



加島五千石総鎮守

米之宮浅間神社

社報

令和7年
春号

4月1日発行

「令和の記念改修事業」について

多くの方々のご奉賛をお願いしています

奉賛趣意書

当社は、水害や戦禍による古文書流失の為に創建年等
は不詳ですが、往時一寸八分の米粒がこの地で実りその内
の一粒が当社で祀られたとされています。

古くは浅間第八御子神・浅間第十八御子神を祀り、この
八と十八を組み合わせて「米」の字となる為、「米之宮神
社」と称したともいわれ、白鳳四年(西暦六七四年)には朝
廷より勅使が御臨幸された為、創建年はそれ以前とみら
れています。

この勅使御臨幸の後、浅間大神である木花開耶姫命を勧
請して米之宮浅間神社と称するようになり、田子・富士
・岩松地区の加島五千石の総社として崇敬の念を集めて
きた神社です。

現在、当社境内に聳えます本殿は、明治二十二年に建
造された三間社流造りで細かな修繕等は行われてしまし
たが、昨今境内建物の老朽化による損傷が甚だしく、また
現代の耐震性能基準を満たしていない状態でもある為、本
殿を始めその他拝殿や会館等も合わせた大掛かりな修理
を要しております。

この令和七年は、勅使の御臨幸を賜ってから一三五〇年
を超える年であり、これを機に改修事業を立ち上げこれ
まで先祖累々の氏子崇敬者皆様が守られてきましたこの
鎮守様の御社の改修を行いたいと存じます。昨今の世情を
鑑みるに大変ご無理、ご不便をおかけする事とは存じま
すが、何卒ご理解ご協力を賜りたく切にお願い申し上げます。

ご先祖さまに感謝

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がありますが、
四月に入りましてからは春らしい陽気となつて参りま
した。皆様健やかにお過ごしでしょうか。

この彼岸は、季節の変わり目を表す言葉でもあり、
先祖をお祀りする大切な行事でもあります。もともと
仏教の世界では、人間が生きているこの世のことを
「此岸^{しがん}」、対してこれを超越した悟りの世界を「彼
岸」と表しましたが、こうした考え方が日本古来の祖
先崇拜や農耕儀礼と結びついて、今日のお彼岸行事が
形成されていったとされています。春分・秋分の日を
中心とした「彼岸」ですが、太陽が真東から登り真西
に沈むこの時期が、祖先との交流にふさわしいとも考
えられてきたようです。

さて、私たちは先祖、先人のたゆみない御苦労に
よつて、今日の平和な日々を享受しておりますが、
ちようど本年は、大東亜戦争終結より八十年の節目の
年を迎えています。欧米列強による植民地支配をはじ
め、現代では想像もできない世界情勢の中、先人たち
は我が国の主権や未来、そして家族を守るために戦い
ました。私たちはこの国の礎となり散華された英霊の
御心に応えるべく、この国を守り継いでいかなければ
いけません。

東京の靖国神社や各県の護国神社では尊い命を捧げ
られた英霊をお祀りし、日々平和を祈念しています。

これを機会に改めて私たちの祖先に対して思いを馳
せ、感謝と慰霊の誠を捧げましょう。

こどもの日 五月五日

こどもの日は、鯉のぼりや武者人形などを飾り子供の成長をお祝いする日です。この日は端午の節供ともいわれ、田植えに向けて田んぼの神さまをお迎えするための「さつき忌み」と、古来伝来した「端午の節供」が合わさっていったともされています。端午の節句には、無病息災の効果があらとされる菖蒲を軒につるし、また菖蒲湯に入るなどの風習が残っています。



御霊の行方

人が亡くなったとき、故人の御霊はどこに行くのでしょうか。古くから日本人は、故人の御霊はいつでも私たちのそばにあり、愛しい人や子孫とともに生き、その幸せを見守ってくれると信じてきました。こうした伝統的な考え方は今日まで様々な形で伝えられています。自分の家や田畑に山の神様をお招きする行事が各地で見られますが、これは山の神様となった祖先の霊が、恵をもたらすために山から里に降りてくるといふ信仰があるからです。



神社の豆知識

大祓

大祓は、常に清らかな気持ちで日々の生活を過ごすために自らの心身の穢れ、災厄の原因となる諸々の罪や過ちを祓い清める日本の年中行事の一つです。宮中においては古くから行われてきており、各神社で年中行事として普及したのは中世以降と言われています。年に二度行われる大祓のうち、六月に行われるものを夏越の大祓ともいい、人形や茅の輪などを用いて半年間の穢れを祓い、無病息災を祈ります。十二月に行われる大祓は、年越しの大祓とも呼ばれ、新たな年を迎えるにあたり心身を清めるお祓いです。



神社や神道について詳しくはこちらのQRからご覧ください。



連絡先 米之宮浅間神社 社務所

〒416-0906

静岡県富士市本市場五八二

☎0545(六)〇八一七
□〇五四五(六)〇八二九

神社では、家内安全・身体健全・商売繁盛・初宮参り・七五三詣・学業成就・合格祈願・交通安全・旅行安全・縁結祈願・子授祈願・安産祈願・厄祓い・病氣平癒・心願成就・地鎮祭・竣工祭・自動車清祓など様々なご祈願を受付けています。いつもより神さまに近い場所で、願意を届けてみてはいかがでしょうか。

ご祈願についてのお問合せは当神社まで